

極真空手 岡田道場 運営のガイドライン
(新型コロナウイルス感染症対策)

平素より極真空手 岡田道場をご愛顧賜り、厚くお礼申し上げます。

当道場では、新型コロナウイルス感染防止のため、地域の感染状況や使用施設の状況に応じて以下の管理項目を段階的に実施してまいります。

会員や保護者の皆さまが安心して稽古を再開していただくために、可能な限りの対策を研究し、実施して皆さまのご参加をお待ちしております。

□ 施設

1. ドアノブや扉など共有部分は定期的に消毒をする。
2. 窓や扉を開放し、定期的に換気に努める。
3. トイレ等に手拭きは共有に手拭きは使用せず、個人用のハンカチの常備を促す。

□ 稽古内容

1. 常に生徒間の距離は最低1mの距離を維持するように心掛ける。
2. 接触を含む技術指導は手指や手のひらの接触は避ける。
3. 組手は接触を避けたシャドートレーニングで行う。
4. ミットなどの練習用具は使用の都度、消毒する。
5. 気合・掛け声などの発生は頻度を少なくし、短くするように努める。
6. 握手などの接触を伴う挨拶はしない。

□ 指導員

1. マスクの着用を義務付ける。
2. 指導前に各自で事前に検温する。微熱がある場合は代行するか休講する。

□ 生徒

1. 本人、あるいは家族内で微熱がある、体調不良と感ずる場合、稽古の参加不可。
2. 道場入退場時、手指消毒の徹底。
3. マスク着用の徹底。
4. 水分補給で喉を潤すことに努める。
5. 帰宅後の手洗い・うがいを促す。

□ 事務

1. 出席者を記録してクラスター発生時の感染ルート調査協力を備える。

□ その他

1. 政府や自治体の要請内容によっては休講や休館などの対応を迅速に行う。
2. 政府や自治体の方針の軸とし、管轄地区の学校情報も加味して運営方針を判断する。
3. 生徒や保護者への緊急連絡はSNSやホームページを活用し、適時受発信に努める。
4. 有益な感染対策は取り入れ、本ガイドラインを更新し、周知する。